

京都SDGsパートナー登録証



リコージャパン株式会社 京都支社は、
SDGs、CO₂ゼロに
取り組むことを宣言します。

●2030年のSDGs達成に向けた目指す姿と運営・事業方針●

リコージャパンは、世界で事業を展開するリコーグループの日本の統括会社として、「SDGsに貢献しない事業は淘汰される」という認識のもと、事業を通じた社会課題の解決に貢献することを目指しています。
その中で京都支社は、京都府下の中小企業を起点とする地域の活性化、持続可能な社会の実現を目指しています。

●SDGsに関する重点的な取組●

環境保全活動と経営活動を同軸であると捉え、全グループをあげて地球環境負荷の削減と再生能力の向上に取り組んでいます。持続可能な社会の実現に向け、「脱炭素社会の実現」、「循環型社会の実現」をマテリアリティとして位置づけるとともに、2030・2050年の環境目標を設定し取り組みを進めています。

「社会課題解決による持続的な企業価値向上」を経営の根幹に据え、社会の持続的な発展やディーセントワーク（働きがいのある人間らしい仕事）の実現、多様性の尊重に取り組むとともに、グローバルバリューチェーン全体のサステナビリティの強化に積極的に取り組んでいます。

京都でともに活動する企業同士でSDGsの貢献を目指す「Team」を作りたいという思いから、悩み・課題・思い付き、様々な事を気軽に共有し、SDGsで京都を活性化することを目指して、Teamサステナビリティ京都というプラットフォームを立ち上げています。

●文化や地域活動に関する重点的な取組●

- ▶リコー社会貢献クラブのFreeWillとして絵本の翻訳プロジェクトや古切手収集ボランティアを実施
- ▶社会貢献活動：シルバー人材協業や献血を実施
- ▶地域の社会貢献活動：定期的に地域周辺清掃活動を実施

2022年7月29日
(登録番号:00056)

リコージャパン株式会社
京都支社
内海 明生



京都超SDGs
コンソーシアム

京都市長
門川 大作



きょうとSDGs
ネットワーク